



佐賀県 佐賀県農林水産物等輸出促進協議会

【主な品目】

牛肉、みかん、いちご

【主な輸出先国・地域】

香港、マカオ、台湾、アメリカ、メキシコ

【輸出取組の概要】

- ◆ 県、JA、関係市で協議会を設置。バイヤー招聘や海外小売店、レストラン等でのフェア・PR、現地展示商談会への出展などを通じて県産品の販路拡大を図る。

【輸出実績】（佐賀牛、佐賀産和牛）

	輸出量(t)	出荷時期
令和元年度	63.7	通年
平成30年度	68.9	
平成29年度	57.2	



【取り組む際に生じた課題】

- 1 新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、職員が渡航して実施する営業活動や現地との関係の維持・構築活動が困難
- 2 各国の輸入規制や残留農薬基準への対応
- 3 牛肉の高級部位以外の輸出促進
- 4 青果物の輸出における鮮度保持

【台湾】佐賀市産品と佐賀牛で合同実施した日本フェア

【生じた課題への対応】

オンラインを活用した商談をはじめ、重点的に次の取組を実施

- 1 現地フェアの開催件数を例年より増加
- 2 招へい時の説明や店頭試食に代わる販促資材を制作



【シンガポール】佐賀牛フェア

【対応の結果】

- 1 例年以上にフェアを実施したことで佐賀県産品の海外店舗における露出を増やし商品認知度の向上に寄与
- 2 広東語のポスターやポップ、消費者向けノベルティ等の販促資材を活用し、佐賀県産品に対する関係事業者及び消費者の理解を促進



【今後の課題・展望】

- 1 規制緩和などに伴う輸出可能国の広がりに対応して、販路拡大を図る
- 2 引き続きJAや輸出入事業者と連携し、バイヤー招聘や海外販促を実施



輸出向け販促資材